

17.上下水道に関する施策

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち		分野	上下水道
基本方針	水の安定供給		基本方針に関連するSDGsの目標	   
施策番号	17-01-①	施策名	上水道施設の更新・災害対策と維持管理	

施策の概要

安全で安定した水を供給するため、浄水場や配水管等、水道施設の計画的な更新と災害対策を進めるとともに、適切な維持管理を行います。

成果指標(単位)	基幹管路の耐震適合率(%)				
	令和6年度 (※基準値)	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
目標値	(※基準値)	43.2	44.9	46.6	48.1
実績値	39.4	39.8			

成果指標実績に対するコメント

基幹管路の耐震化を取り組んだ結果、実績値は目標値に比べ3.4ポイント低く、目標値を達成することができなかった。
目標達成に向け耐震工事に取り組みましたが、人件費や資材が高騰したことや、基幹管路以外の老朽化した管路の更新にも取り組んでおり、計画どおり進捗が図ることができず目標値を達成することができなかった。

施策の達成度評価

第2次草津市水道ビジョンおよび水道事業経営計画に基づき、水道施設の計画的な更新と災害対策を進めるとともに、適切な維持管理に努めた。
引き続き、効率的に上水道施設の更新・災害対策と維持管理を実施していく。

当該施策に関連する地域幸福度(Well-Being)指標として、「No.29 私の暮らしている地域では、防災対策がしっかりしている」があり、偏差値が60を上回る結果であった。
上水道施設の更新・災害対策や維持管理を計画的かつ迅速に取り組むことで高い偏差値であったことを踏まえ、ウェルビーイングの観点からも、引き続き、事業を実施していく。

評価に基づいた令和9年度の取組についての考え方

第2次草津市水道ビジョン〔経営計画(経営戦略)〕に基づき、上水道施設の計画的な更新と災害対策を進めるとともに、適切な維持管理に努める。

第2次草津市水道ビジョン〔経営計画(経営戦略)〕に基づき事業の進捗を図ることが「No.29 私の暮らしている地域では、防災対策がしっかりしている」という指標にかかるウェルビーイングの向上に資する取組である。引き続き高い水準が保てるよう、上水道施設の更新・災害対策や適切な維持管理を実施していく。

■施策評価シート

17-01-①

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
給配水管修繕事業	上下水道施設課	○	計画的に水道施設の点検・調査を行い必要に応じて修繕を実施し、適切な維持管理に努めた。
配水管更新事業	上下水道施設課	○	草津市水道ビジョンに基づき、配水管の計画的な更新と災害対策を実施した。
浄水場施設管理事業	北山田浄水場	○	安全でおいしい水を安定して供給するために、計画的に水道施設の点検を行い、必要に応じて修繕を実施し、適切な維持管理に努めた。
浄水場施設管理事業	ロクハ浄水場	○	安全でおいしい水を安定して供給するために、計画的に水道施設の点検を行い、必要に応じて修繕を実施し、適切な維持管理に努めた。
浄水場施設整備事業	北山田浄水場	○	草津市水道ビジョンに基づき、浄水場の計画的な更新と災害対策を実施した。
浄水場施設整備事業	ロクハ浄水場	○	草津市水道ビジョンに基づき、浄水場の計画的な更新と災害対策を実施した。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
上水供給事務	北山田浄水場
浄水場維持管理事業	北山田浄水場
浄水場運転管理事業	北山田浄水場
水質検査事業	北山田浄水場
給配水管維持管理事業	上下水道総務課
量水器取替事業	上下水道総務課
上水供給事務	ロクハ浄水場
受水事業	ロクハ浄水場
浄水場維持管理事業	ロクハ浄水場
浄水場運転管理事業	ロクハ浄水場
水質検査事業	ロクハ浄水場
給配水管維持管理事業	給排水課
配水給水事務	給排水課
給水管整備更新事業	上下水道施設課
給配水管維持管理事業	上下水道施設課
水道台帳管理事業	上下水道施設課
配水給水事務	上下水道施設課
配水管移設事業	上下水道施設課
路面復旧事業	上下水道施設課
水道企画経理事務	上下水道施設課
配水管整備事業	上下水道施設課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策に関連する地域幸福度(Well-Being)指標

関連する地域幸福度(Well-Being)指標【主観指標】						
主観指標項目	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
29 私の暮らしている地域では、防災対策がしっかりしている	実数	3.2	3.3			
	偏差値	62.6	66.0			
関連する地域幸福度(Well-Being)指標【客観指標】						
客観指標No. (令和7年度)						備考

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち		分野	上下水道
基本方針	水の安定供給		基本方針に関連するSDGsの目標	   
施策番号	17-01-②	施策名	上水道事業の健全経営	

施策の概要
持続可能な水道事業運営のため、経営の効率化を図るとともに、健全な事業経営を行います。

成果指標(単位)	配水した水のうち、使用料を徴収する対象となった水量の割合（有収率 %）				
	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
目標値	(※基準値)	96.9	96.9	96.9	96.9
実績値	96.9	96.6			

成果指標実績に対するコメント
目標値をわずかに下回る結果となったが、第2次草津市水道ビジョン〔経営計画(経営戦略)〕に基づく計画値(93.0%)や、全国平均(89.2%)を上回っていることから、無駄なく効率的な配水ができており、水道事業の収益に結びついているものとする。

施策の達成度評価
管路の老朽化が進む中、限られた料金収入や人員体制の中でも、管路の更新工事、漏水調査や修繕などを計画的に行うとともに、漏水等の通報があった際には、可能な限り速やかに修繕等の対応を行った結果、大規模な漏水等もなく、高有収率の維持に一定の効果を得る事ができた。
—

評価に基づいた令和9年度の取組についての考え方
引き続き、管路の更新工事、漏水調査や修繕などを計画的に行い、漏水等の通報があった際には、可能な限り速やかに修繕等の対応を行っていく一方で、管路の老朽化は今後さらに進んでいくため、令和7年度に実施した人工衛星を活用した漏水調査業務の効果検証を踏まえながら、限られた料金収入や人員体制の中で、より効果的かつ効率的に漏水調査や修繕等を行い、高有収率を維持できる手法がないか検討を行ってきたい。
—

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
水道企画経理事務	上下水道総務課	○	管路の老朽化が進む中、限られた料金収入や人員体制で、健全経営を維持しながら、無駄なく効率的な配水ができたため。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
水道啓発事務	上下水道総務課
水道総務事務	上下水道総務課
水道料金徴収事務	上下水道総務課
受水事業	上下水道総務課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策に関連する地域幸福度(Well-Being)指標

関連する地域幸福度(Well-Being)指標【主観指標】							
主観指標項目		区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
		実数					
		偏差値					

関連する地域幸福度(Well-Being)指標【客観指標】									備考
客観指標No. (令和7年度)									

■施策評価シート 17-02-①

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち		分野	上下水道
基本方針	下水道の安定運営		基本方針に関連するSDGsの目標	   
施策番号	17-02-①	施策名	下水道施設の更新・災害対策と維持管理	

施策の概要
快適な生活環境を保全するため、下水道施設の計画的な更新と災害対策を進めるとともに、適切な維持管理を行います。

成果指標(単位)	重要な幹線等の耐震化率(%)				
	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
目標値	(※基準値)	66.5	67.8	69	70.4
実績値	63.3	74.5			

成果指標実績に対するコメント
重要な幹線等の耐震化を取り組んだ結果、実績値は目標値に比べ8.0ポイント高く、目標値を達成することができた。 下水道事業第9期経営計画に基づき、効果的に下水道施設の災害対策を推進できたため、目標値を達成することができた。

施策の達成度評価
下水道事業第9期経営計画に基づき、下水道施設の計画的な更新と災害対策を進めるとともに、適切な維持管理に努めた。 引き続き、効率的に下水道施設の更新・災害対策と維持管理を実施していく。
当該施策に関連する地域幸福度(Well-Being)指標として、「No.29 私の暮らしている地域では、防災対策がしっかりしている」があり、偏差値が60を上回る結果であった。 下水道施設の更新・災害対策や維持管理を計画的かつ迅速に取り組むことで高い偏差値であったことを踏まえ、ウェルビーイングの観点からも、引き続き、事業を実施していく。

評価に基づいた令和9年度の取組についての考え方
下水道事業第9期経営計画に基づき、下水道施設の計画的な更新と災害対策を進めるとともに、下水道施設の適切な維持管理に努める。
下水道事業第9期経営計画に基づき事業の進捗を図ることが「No.29 私の暮らしている地域では、防災対策がしっかりしている」という指標にかかるウェルビーイングの向上に資する取組である。引き続き高い水準が保てるよう、下水道施設の更新・災害対策や適切な維持管理を実施していく。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
污水管渠等維持管理事業	上下水道施設課	○	計画的に下水道施設の点検を行い、必要に応じて修繕を実施し、適切な維持管理に努めた。
污水管渠整備事業	上下水道施設課	○	下水道事業第9期経営計画に基づき、管更生工事や耐震対策工事を行った。

■施策評価シート 17-02-①

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
流域下水道事業費負担金事務	上下水道施設課
污水管渠等維持管理事業	給排水課
行政区域外流出負担金事務	上下水道総務課
流域下水道維持管理負担金事務	上下水道総務課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策に関連する地域幸福度(Well-Being)指標

関連する地域幸福度(Well-Being)指標【主観指標】								
主観指標項目		区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
29	私の暮らしている地域では、防災対策がしっかりしている	実数	3.2	3.3				
		偏差値	62.6	66.0				
関連する地域幸福度(Well-Being)指標【客観指標】							備考	
客観指標No. (令和7年度)								

■施策評価シート 17-02-②

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち		分野	上下水道
基本方針	下水道の安定運営		基本方針に関連するSDGsの目標	   
施策番号	17-02-②	施策名	下水道事業の健全経営	

施策の概要
持続可能な下水道事業運営のため、経営の効率化を図るとともに、健全な事業経営を行います。

成果指標(単位)	処理した汚水のうち、使用料を徴収する対象となった水量の割合（有収率 %）				
	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
目標値	(※基準値)	91.2	91.2	91.2	91.2
実績値	91.2	93.5			

成果指標実績に対するコメント
目標値を上回る結果となったとともに、草津市下水道事業第9期経営計画(経営戦略)に基づく計画値(84.0%)や、全国平均(80.0%)を上回っていることから、無駄なく県の湖南中部浄化センターで排水処理ができており、湖南中部処理区の各市町が処理水量に応じて負担する維持管理負担金について、適正な処理水量に応じた負担金に結びついているものとする。

施策の達成度評価
有収率の増加は、降雨量に起因する部分が大いだが、本市において継続して不明水対策を実施していることが、有収率の増加に一定の効果をj得ることができているものとする。
—

評価に基づいた令和9年度の取組についての考え方
引き続き、本市において不明水対策を計画的に実施していく一方で、不明水対策は、滋賀県と湖南中部処理区各市町の全体での取り組みが重要であることから、滋賀県が中心となり各構成市町と連携し、より効果的かつ効率的な不明水対策の実施について検討を行ってきたい。
—

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
下水道推進事務	上下水道総務課	○	不明水量の減少により維持管理負担金の減少につながり、健全な経営を行うことができたため。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
污水管渠等維持管理事業	上下水道総務課
水洗便所改造資金貸付事業	上下水道施設課
下水道使用料賦課徴収事務	上下水道総務課
受益者負担金等賦課徴収事務	上下水道総務課

成果達成度の表示について

◎ 期待を超える成果があった
○ 期待どおりの成果があった
△ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策に関連する地域幸福度(Well-Being)指標

関連する地域幸福度(Well-Being)指標【主観指標】							
主観指標項目		区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
		実数					
		偏差値					

関連する地域幸福度(Well-Being)指標【客観指標】									備考
客観指標No. (令和7年度)									